

社会福祉法人鶴足津福祉会
介護職員初任者研修修了評価方法(評価基準)

1.修了評価試験対象者	全研修科目を履修し、実技評価に合格した者
2.出題範囲	中央法規出版介護職員初任者研修テキストより出題 第1巻 第1章「職務の理解」～ 第8章「障害の理解」まで 第2巻 第1章「介護に関する基礎的理解」～ 第3章「生活支援技術演習」まで
3.出題形式	多肢択一形式 ※試験問題は教科担当講師が中央法規出版介護職員初任者研修 五者択一問題より選択し出題、または、テキストの内容より作成し た多肢択一問題を出題する。
4.試験実施時間	60 分(研修課程の時間とは別枠で筆記試験を実施する)
5.出題数と配点方法	25 問 1 問 4 点
6.合否判定	合格 60 点以上 不合格 59 点以下(100点満点中)
7.不合格になった場合の対応	所定の修了評価基準を達成できなかった受講者に対しては、必要 に応じて補講を実施する。その上で、再度、修了評価を行う。
8.補講料	・やむを得ない事由により研修の一部を欠席・遅刻・早退した場合は 1 科目 2,200 円(税込) ・実技評価、修了評価が基準を満たさなかった場合は無料
9.再評価料	無料
10.修了評価を行う講師名	中野かおり(介護福祉士) 熊川宏美(介護福祉士)